



みんなで輪になり、思い出を語り合いました

皆さんの思い出をありがとう

旧邑久中講堂とのお別れ会

7月14日、解体されることになった旧邑久中学校講堂で「たぐさんの思い出をありがとう」と、邑久中学校昭和38年卒業の有志が発起人となり、同校卒業生20人と恩師で、お別れ会が行われました。

昭和8年から74年間、旧邑久中学校の歴史と、その後の町の移り変わりを見守ってくれた思い出深い講堂に、感謝の気持ちを込めて掃除

お捨りを投げる珍行事

投げ銭供養

庄田山朝日寺（邑久町庄田）で7月16日、投げ銭供養が行われました。この投げ銭供養は、毎年7月の海の日に行われていて、瀬戸内市重要無形民俗文化財に指定されています。

戒名と供養者の名前を住職が読み上げると、縁故者や知人が銭を包んだ「お捨り」を祭壇に向かって投げるといって全国でも珍しい行事です。この日も、多くの人が参拝し、たくさんのお捨りが次々と祭壇に投げられました。



参拝者からお捨りが祭壇に投げられます



ゴミを拾い集める参加者の皆さん(前泊海岸)

瀬戸内海の美しい景観を

リフレッシュ瀬戸内海岸清掃

7月18日、扇海岸（邑久町虫明）と前泊海岸（邑久町福谷）で「リフレッシュ瀬戸内」海岸清掃が行われました。

これは、瀬戸内・海の路ネットワーキング推進協議会の主催で、美しい瀬戸内海を守るために毎年行われているもので、今年もボランティアや地域住民、約150

人が参加。参加者は、火ばさみとゴミ袋を手に、海岸に落ちている流木やプラスチック容器などのゴミを丹念に拾い集め、1時間ほどの作業で、2トンプ1台分のゴミを回収しました。

参加者の一人は、「みんなであれば、広い海岸でもすぐきれいになる。来年もぜひ参加したい」と話していました。



ちびっこプール招待券を手にする園児代表

水遊びを楽しんで

ちびっこプール招待券プレゼント

長船東保育園（成本泉園長・園児104人）で7月12日、道の駅「黒井山グリーンパーク」のちびっこプール招待券が、園児にプレゼントされました。

贈り主は、同施設を管理・運営している（有）曙の里おく。子どもたちに

プールで楽しんでもらいたいと、代表取締役の立岡脩二市長が、園児代表に「水遊びを楽しんでください」と、園児104人分の招待券を手渡しました。

なお、この招待券は、市内9保育園と10幼稚園の全園児1、223人に贈られました。

喜之助フェスの発展に向けて

喜之助フェスを熱く語る懇談会

邑久町公民館で7月21日、「喜之助フェスティバルを熱く語る懇談会」が行われました。

会には、立岡市長や小林教育長をはじめ、竹田喜之助顕彰会内田会長、喜之助フェスに参加する地元アマチュア劇団「ちよう・かえる一座」などの劇団員23人が一堂に会し、これまでの取り組みや、今後

の喜之助フェスへの思いを熱く語りました。その後、参加者は地元バラエティー劇団「どっこいはなまる」の軽妙な話術で、笑いの渦に引き込まれていました。来年は、喜之助フェス20周年。参加者らは、喜之助フェスの発展に向けて、お互いに協力していくことを再認識しました。



喜之助フェスへの思いを熱く語る参加者の皆さん

体の中から美しく

地元食材でヘルシー料理



地元産の旬の食材を使った料理が完成です

体の中からきれいになるうといういろいろなヘルシー料理に挑戦する、4回連続講座ヘルスアップクッキングのの一つ、「地元食材でヘルシー料理」が、7月22日、牛窓町公民館で行われました。

メニューは、瀬戸内産の旬の食材であるカボチャや冬瓜を使った、冬瓜とハム

のスープやカボチャのヨーグルトあえなど5品。11人の参加者は、手際よく調理、おいしそうなヘルシー料理を完成させました。

参加した逸見一子さん（邑久町本庄）は「身近な旬の食材で簡単に作れるので、自宅でも作って家族に食べさせたい」と話していました。